

# Vol.33 9月のビットコインは売り？でも市場は他者と競合関係にある(2025年8月22日)

ビットコイン週刊フォーキャスト

## 前回のレポート(Vol.32)振り返り

- ビットコインの動向(8月5日時点):
  - 現在のホームポジションは119,000ドル。
  - 短期的な上値ターゲットは134,000ドル、下値は105,000ドル。
  - 8月のアノマリー(8月は弱い月という認識)に反し、8月2日以降上昇。これは7月末に下落を織り込み済みであったため、「噂で売って事実を買う」という格言通りに動いたと見られる。
  - 下落リスクとして、100日移動平均線(110,000ドル)と200日移動平均線(100,000ドル)がサポートラインとして機能する可能性がある。
- イーサリアムの動向:
  - 大口投機筋のポジションがネットロングに転換。
  - 新規トレーダーの流入と買いポジションの増加により4,000ドルを突破。
  - これはビットコインの120,000ドル突破への失望感と、テクニカル指標を重視するトレーダーが資金をイーサリアムに振り向けた結果と考えられる。
  - 過去のパターンから、ネットロングに転換した場合、起点の3,600ドルから7,200ドル、あるいは6,000ドル手前あたりが上昇ターゲットとして浮上する可能性がある。
  - しかし、アルトコインには競合コインが多数出現し続ける構造的な弱みがあり、イーサリアムへの資金流入は一時的なものに過ぎない。ビットコインが最高値を突破すれば、資金は再びビットコインに戻る可能性が高い。

## 2025年7月30日以降 ビットコイン関連市場動向

---

8月14日

ビットコイン価格が過去最高値\$124,500を記録。米国の7月生産者物価指数(PPI)が予想を上回る0.9%上昇(予想0.2%)、前年比3.3%上昇(予想2.5%)。インフレ懸念再燃により、暗号資産を含むリスク資産が急落。

**8月17日**

FRB副議長ミシェル・ボウマンがワイオミング・ブロックチェーンシンポジウムで暗号資産支持発言  
銀行規制当局の「過度に慎重な考え方」を改めるべきとの見解を示す

**8月19日**

暗号資産市場で24時間の清算額が3.75億ドルに達し、ロングポジション2.81億ドルが清算

**8月20日**

FOMC議事要旨が発表され、2名の委員 (Bowman、Waller) が25bp利下げを支持していた点が注目される。

**8月21日**

ジャクソンホール経済シンポジウム開始(8月21-23日)、パウエル議長は23日14時GMT発言予定で  
市場は様子見

---



# 16.49

+1.93 (13.26%) ↑ 過去 5 日間

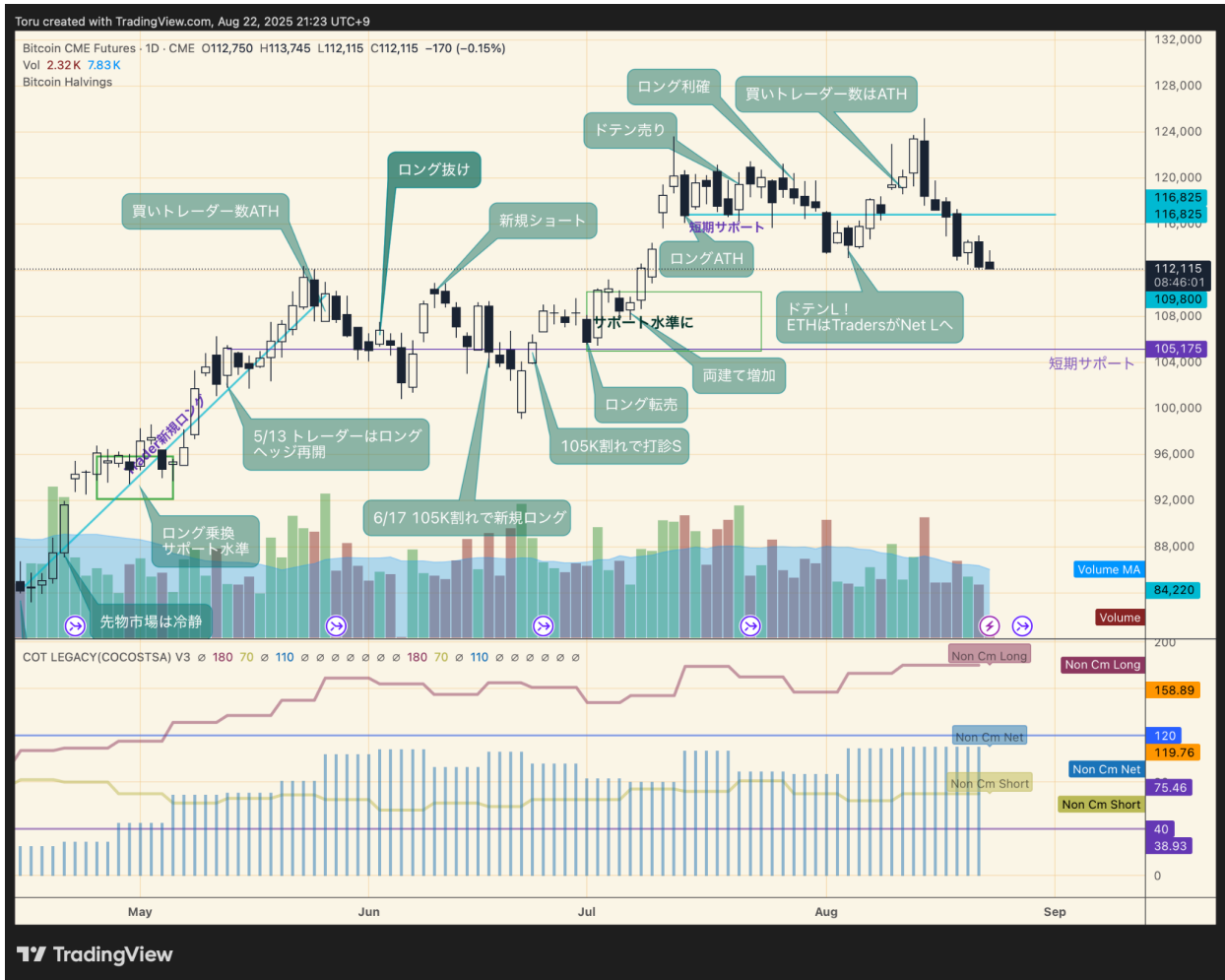
8月22日 7:06 GMT-5 • 免責条項

1 日 | 5 日 | 1 か月 | 6 か月 | 年初来 | 1 年 | 5 年 | 最大



始値	15.72	安値	15.65	52 週高値	60.13
高値	17.24	前日の終値	15.69	52 週安値	12.70

[図2: VIXは8月13日以降で上昇傾向を続けている]



[図3: トレーダー数のNetロング110は過去最大も短期サポート116Kを割り込む]

Bitcoin Derivatives Sheet ( updated 8/21 23:06 UTC | 8/22 8:06 JST | 8/21 18:06 CST[CME 17:00-16:00] | 8/21 19:06 EST[GS 9:30-16:00] ) @btc\_status

Symbol	Price	Index	Basis	BasisChg	Funding	Next FR	Yield	Open Interest	24h Volume	Expiry
BITMEX: XBTUSD	112390.6 (-0.9%)	112441.9	-0.05%	-0.2%	0.01%	0.009%	10.9%	285M (-0.1%)	444M (-8.2%)	-
BINANCE: BTCUSD	112406.7 (-0.8%)	112461.6	-0.05%	-1.2%	0.009%	-	9.8%	10065M (+1.2%)	10836M (-17.1%)	-
BINANCE: BTCUSD_PERP	112398.4 (-0.9%)	112422.9	-0.03%	-0.3%	0.01%	-	10.9%	2962M (+0.4%)	1584M (-21.6%)	-
BYBIT: BTCUSD	112406.9 (-0.8%)	112429.2	-0.02%	+0.4%	0.01%	-	10.9%	1793M (+1.0%)	496M (-12.2%)	-
BYBIT: BTCUSD	112411.2 (-0.8%)	112461.7	-0.05%	-0.6%	0.008%	-	8.8%	7273M (+1.9%)	6333M (-8.9%)	-
OKEX: BTC-USD-SWAP	112376.4 (-0.9%)	112438.7	-0.06%	-3.1%	0.01%	0%	10.9%	807M (+1.3%)	665M (-7.1%)	-
HUOBI: BTC-USD	112525 (-0.8%)	112446.2	+0.07%	+2.1%	0.01%	-	10.9%	46M (-0.7%)	11M (-3.8%)	-
DERIBIT: BTC-PERPETUAL	112446.7 (-0.9%)	112435.3	+0.01%	-1.6%	0%	0%	0.2%	1288M (-5.7%)	762M (-5.9%)	-
BITFINEX:BTCF0:USTF0	112518.9 (-0.9%)	112485	+0.03%	-3.1%	0.019%	0.057%	21.8%	989M (-0.4%)	28M (-11.5%)	-
OKEX: BTC-USD-250822	112514.4 (-0.8%)	112438.7	+0.06%	+2.3%	-	-	24.5%	13M (+11.6%)	4M (+11.5%)	8/22
OKEX: BTC-USD-250926	113079.5 (-0.9%)	112438.7	+0.56%	-0.8%	-	-	5.7%	232M (-0.3%)	17M (-36.5%)	9/26
OKEX: BTC-USD-251031	113871.8 (-0.9%)	112438.7	+1.27%	-1.6%	-	-	6.5%	7M (-0.2%)	1M (+21.0%)	10/31
OKEX: BTC-USD-251226	115124.7 (-0.9%)	112438.8	+2.38%	-0.5%	-	-	6.8%	98M (-1.4%)	16M (-12.8%)	12/26
OKEX: BTC-USD-260327	117348.1 (-0.7%)	112438.8	+4.36%	+1.8%	-	-	7.3%	39M (0.0%)	4M (-13.2%)	3/27
OKEX: BTC-USD-260626	119331.1 (-0.8%)	112438.8	+6.12%	+0.4%	-	-	7.2%	15M (-3.0%)	0M (-34.6%)	6/26
HUOBI: BTC250822	112453.3 (-0.9%)	112446.2	0.00%	-9.8%	-	-	2.3%	0M (-2.1%)	0M (+0.8%)	8/22
HUOBI: BTC250926	113110.3 (-1.0%)	112446.2	+0.59%	-11.2%	-	-	5.9%	1M (0.0%)	0M (-1.1%)	9/26
BINANCE: BTCUSD_250926	113134.2 (-0.9%)	112422.9	+0.63%	-0.1%	-	-	6.4%	248M (-0.5%)	27M (-21.7%)	9/26
BINANCE: BTCUSD_251226	115172.1 (-0.9%)	112422.9	+2.44%	-0.3%	-	-	7.0%	242M (+0.4%)	30M (-18.3%)	12/26
DERIBIT: BTC-22AUG25	112441.8 (-0.9%)	112435.3	0.00%	-2.9%	-	-	2.1%	40M (+14.4%)	15M (+95.7%)	8/22
DERIBIT: BTC-29AUG25	112592.5 (-0.8%)	112435.3	+0.13%	+2.1%	-	-	6.3%	182M (-1.6%)	33M (+23.1%)	8/29
BINANCE: ETHUSD	4248.6 (-0.7%)	4250.3	-0.04%	-0.2%	0.006%	-	7.3%	9139M (-2.4%)	20918M (-24.8%)	-
BYBIT: ETHUSD	4249.1 (-0.7%)	4250.6	-0.04%	+1.0%	0.01%	-	10.9%	4444M (-1.4%)	9398M (-21.2%)	-

[図4: 無期限契約のBTCは散発的な売りはあるも112Kにてほぼニュートラル]

Bitcoin Monthly returns(%) coinglass

BTC ▾ Daily returns(%) Weekly returns(%) Monthly returns(%) Quarterly returns(%)

平均も中央もマイナス! 9月

Time	January	February	March	April	May	June	July	August	September	October	November	December
2025	+9.29%	-17.39%	-2.3%	+14.08%	+10.99%	-2.49%	+8.13%	-2.72%				
2024	+0.62%	+43.55%	+16.81%	-14.76%	+11.07%	-6.96%	+2.95%	-8.6%	+7.29%	+10.76%	+37.29%	-2.85%
2023	+39.63%	+0.03%	+22.96%	+2.81%	-6.98%	-11.98%	-4.02%	-11.29%	+3.91%	+28.52%	+8.81%	+12.18%
2022	-16.68%	+12.21%	+5.39%	-17.3%	-15.6%	-37.28%	+16.8%	-13.88%	-3.12%	+5.56%	-16.23%	-3.59%
2021	+14.51%	+36.78%	+29.84%	-1.98%	-35.31%	-1.95%	+18.19%	+13.8%	-7.03%	+39.93%	-7.11%	-18.9%
2020	+29.95%	-8.6%	-24.92%	+34.26%	+9.51%	-3.18%	+24.03%	+2.83%	-7.51%	+27.7%	+42.95%	+46.92%
2019	-8.58%	+11.14%	+7.05%	+34.36%	+52.38%	+26.61%	-6.59%	-4.6%	-13.38%	+10.17%	-17.27%	-5.15%
2018	-25.41%	+0.47%	-32.85%	+33.43%	-18.99%	-14.62%	+20.96%	-9.27%	-5.58%	-3.83%	-36.57%	-5.15%
2017	-0.04%	+23.07%	-9.05%	+32.71%	+52.71%	+10.45%	+17.92%	+65.32%	-7.44%	+47.81%	+53.48%	+38.89%
2016	-14.83%	+20.08%	-5.35%	+7.27%	+18.78%	+27.14%	-7.67%	-7.49%	+6.04%	+14.71%	+5.42%	+30.8%
2015	-33.05%	+18.43%	-4.38%	-3.46%	-3.17%	+15.19%	+8.2%	-18.67%	+2.35%	+33.49%	+19.27%	+13.83%
2014	+10.03%	-31.03%	-17.25%	-1.6%	+39.46%	+2.2%	-9.69%	-17.55%	-19.01%	-12.95%	+12.82%	-15.11%
2013	+44.05%	+61.77%	+172.76%	+50.01%	-8.56%	-29.89%	+9.6%	+30.42%	-1.76%	+60.79%	+449.35%	-34.81%
Average	+3.81%	+13.12%	+12.21%	+13.06%	+8.18%	-0.14%	+7.60%	+1.41%	-3.77%	+21.89%	+46.02%	+4.75%
Median	+0.62%	+12.21%	-2.30%	+7.27%	+9.51%	+2.20%	+8.20%	-7.49%	-4.35%	+21.20%	+10.82%	-3.22%

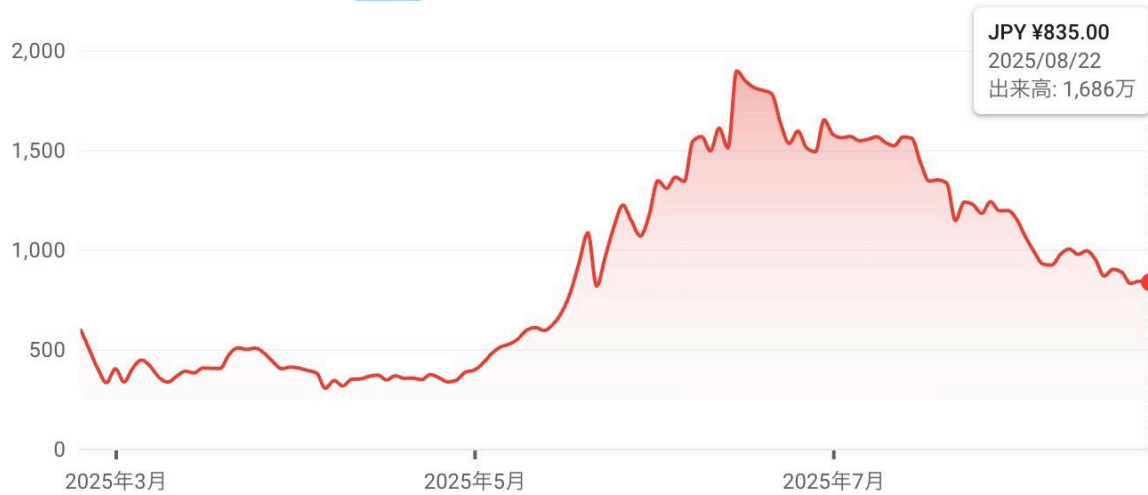
[図5: 9月の月次リターンは中央値も平均値もマイナス]

# メタプラネット

¥835.00 ↑ 38.94% +234.00 6 か月

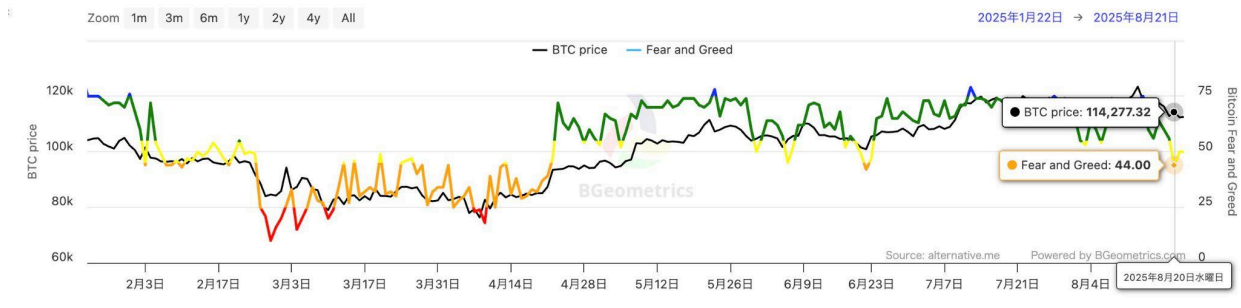
8月22日, 18:15:00 UTC+9 · JPY · TYO · 免責条項

1日 5日 1か月 6か月 年初来 1年 5年 最大



[チャート比較](#)

[図6:低迷するビットコイン保有企業の株価]



[図7:ビットコイン号よく恐怖指数は44と6月22日来初めて50を割り込む]

受講生の皆さん、こんにちは！

今週は少し予定よりも家族旅行が長引いてしまい、コメントリーの配信が遅れてしまいました。申し訳ございませんでした。

## 現在の市場状況

さて、ビットコインの市場動向についてお話しします。現在、市場はジャクソンホール(米連邦準備制度理事会の年次経済シンポジウム)でのパウエル議長のコメント発表を待機している状況です。

ビットコイン自体は、一時期つけた**125,000ドル**の高値から勢いを失い、現在は112,000ドル付近を推移しています。

### 暗号通貨市場の動き

暗号通貨市場では、直近で取り上げたイーサリアムの方が勢いを維持している状況が続いています：

- イーサリアム: 8月1日の3,500ドル台から現在4,200ドルまで上昇
- ビットコイン: 8月1日の113,000ドルから現在112,000ドルとほぼ横ばい、もしくは若干の下落

## ポジション分析が示す強気な兆候

8月12日直近の**CFTC**(米商品先物取引委員会)ポジション明細を見ると、イーサリアムもビットコインも共に強気な状況に変化はありません。

### 注目すべきポイント

大口投機筋のロング・トレーダー数は、ビットコインもイーサリアムも過去最大を記録しており、トレーダー数の流入も継続しています。これは市場参加者が拡大しつつ、ロングポジションが増えていることを意味し、市場が強気を維持していることを表しています。

イーサリアムに関しては、新規ショートトレーダー数も過去最大を記録しており、ロングポジションからショートポジションを引いたネットでのトレーダー数はマイナスに転落しています。しかし、これは市場の失望ではなく、新規参入者の激増によるものです。

**CME**(シカゴ・マーカンタイル取引所)イーサリアム先物の特性として、現金決済が義務付けられているため、積まれたショートポジションは将来の買い戻し圧力となります。つまり、まだ強気トレンドが維持されていると考えるのが自然でしょう。

## テクニカル分析: イーサリアムがカギを握る

前回のトレード通信でお伝えした通り、現在の暗号通貨市場のサポート水準を見るなら、ビットコインよりもイーサリアムを注視した方がわかりやすい状況です。

### イーサリアムの明確なサポート

イーサリアムの上昇起点は明確です。8月5日のポジション明細で、トレーダー数がネットロングに切り替わり、その3日後に4,000ドルという長らく抜けなかった上値を突破し、過去最高値を目指している状況です。

つまり、イーサリアムの次のサポート水準が**4,000ドル**であることがほぼ確定しており、このレベルを突き抜ける、または下抜けるタイミングで、ビットコインにもサポートレベルが訪れると考えた方が自然でしょう。

## 金融政策の影響

市場の注目は、8月23日開催のジャクソンホールでのパウエル議長の発言に集まっています。

### 最近の経済指標

直近で公開された**FOMC**(連邦公開市場委員会)の議事録では、FRB(連邦準備制度理事会)が早期の利下げを検討したいという意図が表れていました。

経済指標については以下の状況です：

- **CPI**(消費者物価指数)：予測を下回る結果
- **PPI**(生産者物価指数・卸売物価指数)：予測を上回る結果

PPIの予測超過が、ビットコインや他のリスク資産の売りの起点となっています。

## ビットコイン独自の要因

興味深いことに、ビットコインは8月15日以降(ファンドの45日ルール期日終了後)も軟調な動きを続けています。

### 好材料にも関わらず上昇しない理由

以下の好材料が揃っているにも関わらず、価格が上昇していません：

- ポジション明細は強気センチメントを示している
- 移動平均線(価格の平均値を示すテクニカル指標)も短期から長期まできれいに並んでいる
- 実質金利5年物の**TIPS**利回りも1.4%を下回っている
- 米国の長短金利差もフラットニング(平坦化)している

これらはすべてビットコインには追い風となる状況です。にも関わらず価格が上がらないのは、ビットコイン独自の要因によるものと考えられます。

## 9月効果への懸念

市場が最も懸念しているビットコイン独自の事情は、過去の月次リターンのデータに集約されます。

## 歴史的データが示すパターン

2013年から2024年までの月次平均リターンを分析すると、9月は平均値も中央値も共にマイナスとなっています。1年の中で両方の平均値がマイナスになるのは9月だけであり、この数値を見て「9月には何があってもビットコインは買わない」と決めている参加者が増えているのも理解できます。

## 企業のビットコイン購入戦略の変化

一時期は「錬金術」と呼ばれた、企業がビットコインを購入することで株価を押し上げるスキームも、転換点を迎えています。日本でビットコイン購入により株価上昇を続けていたメタプラネット社も、今年の最高値から大幅に下落し、半値以下まで落ち込んでいます。

これらの動きは6月を天井としており、おそらくビットコインの半減期効果の剥落タイミングを9月と設定し、流動性がある間に利確しておこうという動きが入ったものと考えられます。

## 希望の光：10月のパターン

しかし、過去の値動きは単なる過去の動きでしかありません。

ビットコインの月別特性を見ると、興味深いパターンがあります：

- 9月：比較的無条件で売られる
- 10月：9月の売りを引きずった建玉をひっくり返して踏み上げるパターンが散見される

## 市場の先回り行動

これらのパターンは市場の共通認識となっており、現在の市場はそれらを先食いするような動きを見せています。つまり、10月の踏み上げを9月に前倒しする可能性も十分にあります。

また、いまひとつ勢いに欠けた8月の動きも、市場が理解していた「9月問答無用売り」を先食いしたものと考えれば、辻褄が合います。

## センチメント指標からの示唆

より市場のセンチメントを明示的に表している先物のポジション明細で、イーサリアムもビットコインもロング数が過去最大になっているという強気の兆候は、もう少し評価されてもよいのではないのでしょうか。

## フィア&グリード インデックス

フィア&グリード インデックス(恐怖・強欲指数:市場参加者の感情を数値化した指標)は、6月22日以来初めて50を下回りました。前回6月22日のビットコイン価格は101,000ドルで、そこから120,000ドルの上昇につながりました。

仮にここでリバウンドすれば、再び上昇曲線へと戻ることになります。一方、ここをさらに割り込むことになれば、105,000ドルまでの調整が想定されます。

## まとめと今後の展望

過去のパターンを理解しつつも、それが永遠に繰り返されるとは考えず、市場がそれらを先回りする特性を理解することが大切です。

現在の状況を総合すると:

- ポジション明細は依然として強気
- テクニカル指標も良好
- マクロ環境も追い風
- ただし、季節性への懸念が重石となっている

ジャクソンホール後の反応を見てから、市場のセンチメントを判断するという距離の取り方が、今はちょうど良いかもしれません。

---

### 参考:過去のトレーダー動向分析(2023年6月レポートより抜粋)

- 11月・12月: ファンド決算前の利確狙いで投機家は空売り
- 1月~3月: 年末の弱い流れを受け投機家が強気に売るも、ファンドの新年買いから強制浮上させられ、空売り勢は踏み上げる→力強い上昇(資金流入+踏み上げ)
- 4月: 第1四半期で年間目標到達したファンドが利確→軟調な動き(4~6月弱い)
- 7月: 下半期スタートの資金流入で買われ、建玉次第で踏み上げ
- 9月: 問答無用で売り
- 10月: 9月の売りを引きずった建玉をひっくり返して踏み上げ

このような市場の特性を理解し、柔軟に対応していくことが重要です。

上記のパターンが繰り返されるというよりも、市場は上記を学習しており、他の参加者よりも早く動くという特性があることです。

つまり「先食い」が発生しやすい、、、という可能性も頭の片隅に置いておきたいところですね。

今週は以上です。次回も引き続き、よろしくお願いいたします！

ココスタ

佐々木徹

本レポートは投資判断の参考情報として提供されるものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっては、お客様ご自身の判断でお願いいたします。w